

# 鹿児島県感染症情報

2010年 第24週報 (6月14日~6月20日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

ヘルパンギーナの報告数が増加傾向にあります。手足口病と同じく夏季に流行する疾患のため、今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

## ★鹿児島県におけるヘルパンギーナの発生動向と予防対策

本県においては、2007年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それより早く流行の兆しが認められ、6週連続で増加が続いています。今週は前週(122人)より17人多い139人(定点当たり報告数2.53)で、前週と比較して増加幅は小さくなっています。ヘルパンギーナは、手足口病や咽頭結膜熱と同様に夏季に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎(いわゆる夏かぜ)です。原因となる病原体は、コクサッキーA群ウイルスをはじめとしたエンテロウイルス属で、潜伏期間は2~6日程度と言われています。症状は、突然の発熱に続き、口腔内に小水疱が出現し、それが破れて潰瘍を形成するため、喉の痛みを伴います。この痛みの影響から不機嫌、拒食、哺乳障害を認め、脱水症状を呈することもあるため、こまめに水分補給することが大切です。ほとんどは予後良好ですが、まれに無菌性髄膜炎や急性心筋炎などを引き起こすこともあるので、早めに医療機関を受診しましょう。予防対策は、徹底した手洗いが基本です。患者からは症状が落ち着いた後も1ヶ月近くウイルスが排出されることがあります。患者はもちろん、介護の人(特に、おむつの交換後)も意識して手洗いを心がけましょう。

県内における今年のA型肝炎(四類感染症)の報告数が、例年を大きく上回っています(今年は24週現在で13例)。また、全国的にも多く、広域集団発生の可能性も懸念されています。

## ★鹿児島県におけるA型肝炎の発生動向と予防対策

県内のA型肝炎報告数は、今週の報告はなかったものの、24週現在で13例におよび、最も多かった平成13年(4例)を大きく上回っています。一方、全国的にも例年より多い報告数が続いており、広域集団発生の可能性も懸念されています。今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。予防対策としては、適切な手指衛生に心がけ、魚貝類は、85~90℃で4分以上加熱することが予防に繋がります。また、A型肝炎ワクチンも1995年から16歳以上を対象に任意の予防接種として使用されており、希望すれば国内の医療機関で接種を受けられます。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、手足口病が3週連続で減少しており、今のところ大きな流行には至っていませんが、しばらくは今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

## ☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 10例(肺結核5例, 肺結核及び頸部リンパ節結核1例, 左頸部結核性リンパ節炎1例, 無症状病原体保有者3例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例, 血清型・毒素型: O26・VT1
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病 1例, 急性脳炎 1例

## ☆定点報告疾病の発生状況

・第24週の定点把握対象疾病の総報告数は846人で、第23週より124人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、水痘の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】: 鹿児島市(6.46), 始良(5.14)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 出水(5.67), 川薩(4.75), 鹿屋(2.60)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】: 指宿(3.00)

※ (数値)は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

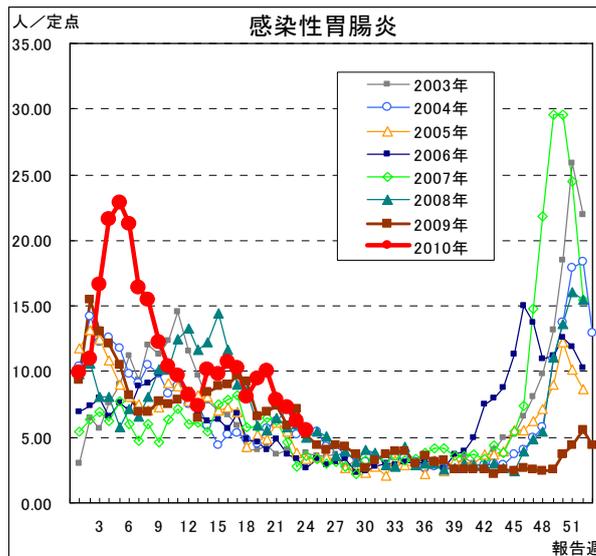
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第24週の感染性胃腸炎の報告数は308人で、前週より35人少なく、定点当たりの報告数は5.60であった。報告数は、21週以降4週連続で減少している。

年齢別では、20歳以上(34人)、1歳と2歳(それぞれ33人)、10～14歳(32人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所(10.29)、指宿保健所(9.50)、鹿児島市保健所(8.23)が多い。

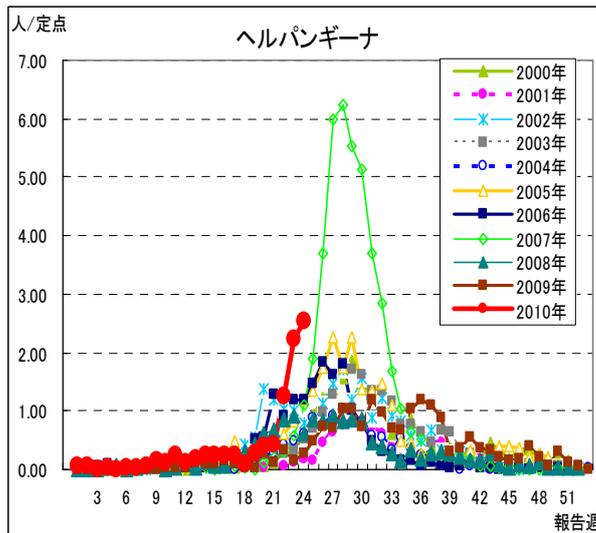


(2) ヘルパンギーナ

第24週のヘルパンギーナの報告数は139人で、前週より17人多く、定点当たりの報告数は2.53であった。報告数は6週連続で増加を認め、また、22週以降は急激に増加してきているため、今後の発生動向に注意が必要である。

年齢別では、2歳(41人)、1歳(39人)、3歳と4歳(それぞれ16人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(6.46)、始良保健所(5.14)、川薩保健所(2.00)が多い。始良保健所は2週連続、今週から鹿児島市保健所が流行発生警報の基準値以上である。

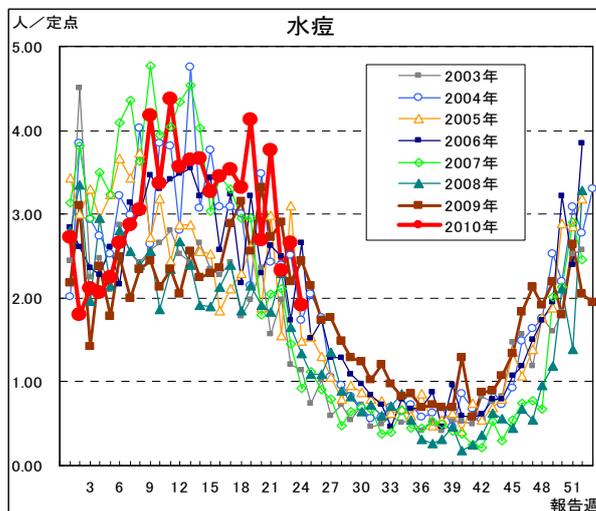


(3) 水痘

第24週の水痘の報告数は105人で、前週より41人少なく、定点当たりの報告数は1.91であった。ここに来て増減を繰り返しながら減少傾向にある。

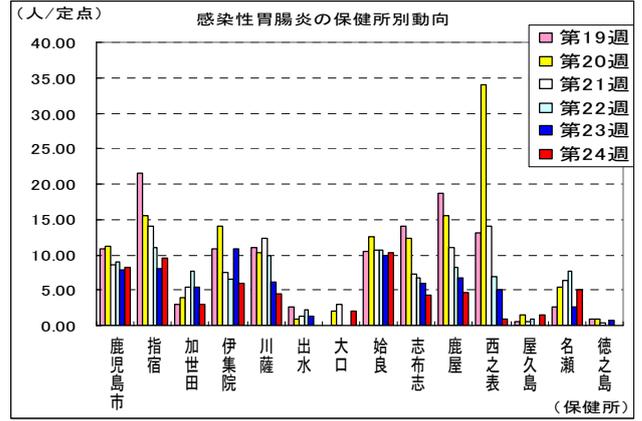
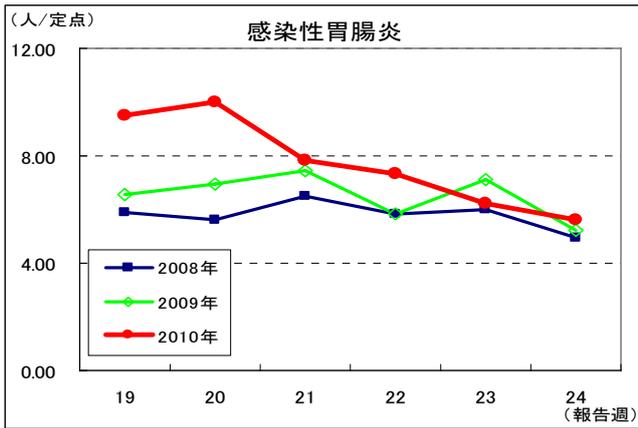
年齢別では、2歳(21人)、1歳(20人)、3歳(19人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(3.62)、川薩保健所(3.50)、鹿屋保健所(3.40)が多い。

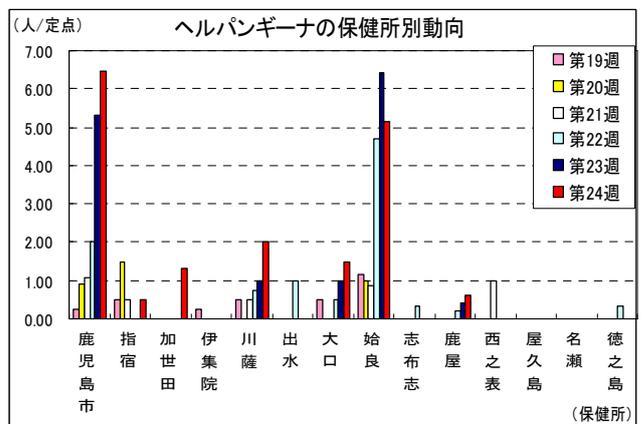
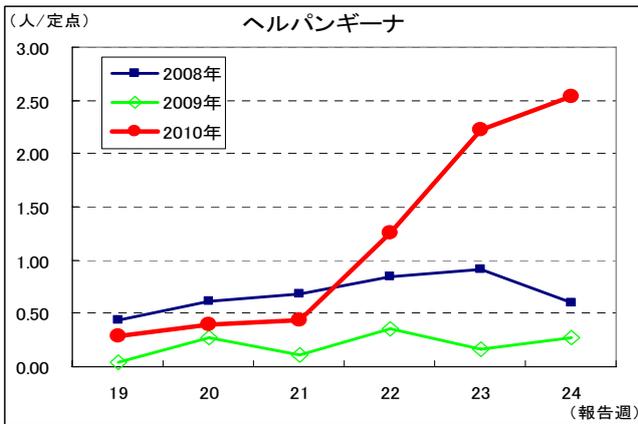


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

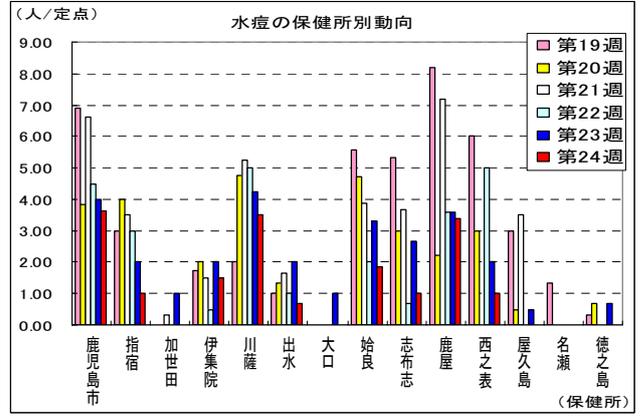
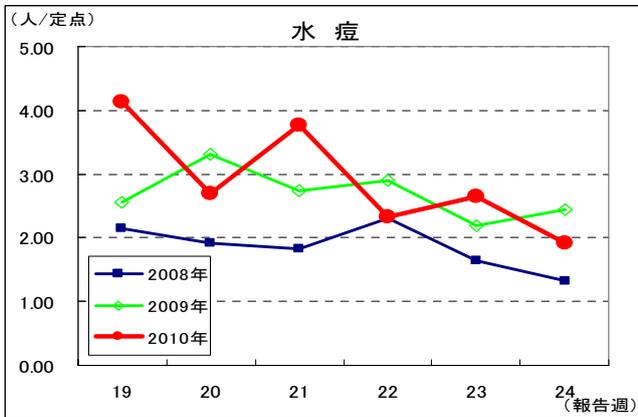
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

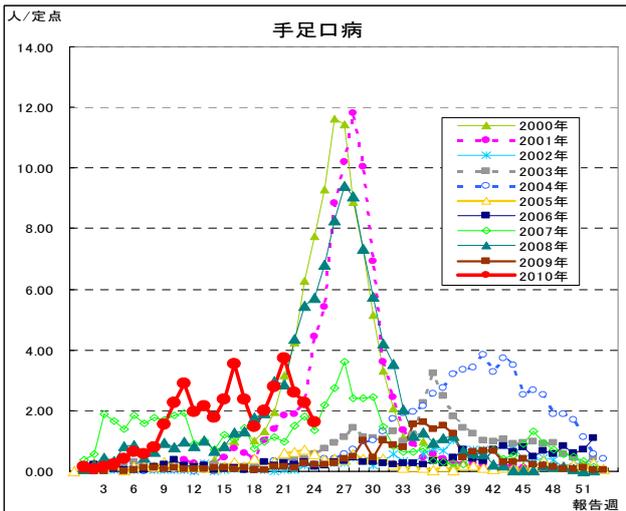


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

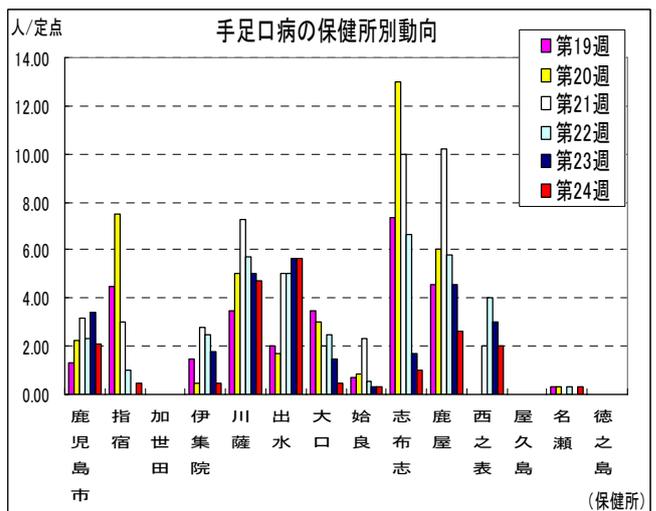


☆注目される感染症の発生状況

★手足口病の発生状況 (鹿児島県)



★手足口病の保健所別発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 24週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	15	0.16	6,133	
	○ RSウイルス感染症	10	0.18	941	
小児科定点	咽頭結膜熱	16	0.29	543	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	74	1.35	1,692	
	感染性胃腸炎	308	5.60	15,329	
	水痘	105	1.91	4,032	
	手足口病	88	1.60	2,218	
	伝染性紅斑	14	0.25	82	
	突発性発しん	29	0.53	666	
	○ 百日咳	3	0.05	26	
	○ ヘルパンギーナ	139	2.53	507	
	流行性耳下腺炎	38	0.69	891	
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	1
		流行性角結膜炎	7	1.00	183
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	1	
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2	
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	38	
	クラミジア肺炎	-	0.00	2	
報 告 数 合 計		846		33,287	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年19週)	4週前 (2010年20週)	3週前 (2010年21週)	2週 (2010年22週)	1週前 (2010年23週)	今週 (2010年24週)
インフルエンザ	報告数	5	11	12	8	9	15
	定点当り	0.05	0.12	0.13	0.09	0.10	0.16
RSウイルス感染症	報告数	11	19	7	16	6	10
	定点当り	0.20	0.35	0.13	0.29	0.11	0.18
咽頭結膜熱	報告数	46	35	37	33	31	16
	定点当り	0.84	0.64	0.67	0.60	0.56	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	83	63	67	77	84	74
	定点当り	1.51	1.15	1.22	1.40	1.53	1.35
感染性胃腸炎	報告数	522	550	432	403	343	308
	定点当り	9.49	10.00	7.85	7.33	6.24	5.60
水痘	報告数	227	148	207	128	146	105
	定点当り	4.13	2.69	3.76	2.33	2.65	1.91
手足口病	報告数	110	153	205	143	124	88
	定点当り	2.00	2.78	3.73	2.60	2.25	1.60
伝染性紅斑	報告数	3	3	4	7	14	14
	定点当り	0.05	0.05	0.07	0.13	0.25	0.25
突発性発しん	報告数	33	37	29	18	34	29
	定点当り	0.60	0.67	0.53	0.33	0.62	0.53
百日咳	報告数	-	-	-	1	1	3
	定点当り	-	-	-	0.02	0.02	0.05
ヘルパンギーナ	報告数	16	22	24	69	122	139
	定点当り	0.29	0.40	0.44	1.25	2.22	2.53
流行性耳下腺炎	報告数	37	39	36	48	45	38
	定点当り	0.67	0.71	0.65	0.87	0.82	0.69
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.14	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	9	2	8	5	10	7
	定点当り	1.29	0.29	1.14	0.71	1.43	1.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	3	4	1	-
	定点当り	-	0.08	0.25	0.33	0.08	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年24週(平成22年6月14日～平成22年6月20日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	15	0.16	10	0.18	16	0.29	74	1.35	308	5.60	105	1.91	88	1.60	14	0.25	29	0.53
鹿児島市	-	-	4	0.31	3	0.23	33	2.54	107	8.23	47	3.62	27	2.08	7	0.54	8	0.62
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	19	9.50	2	1.00	1	0.50	4	2.00	3	1.50
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	4	1.00	24	6.00	6	1.50	2	0.50	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	1	0.25	12	3.00	18	4.50	14	3.50	19	4.75	-	-	4	1.00
出水	-	-	-	-	3	1.00	12	4.00	-	-	2	0.67	17	5.67	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	3	1.50	4	2.00	-	-	1	0.50	-	-	1	0.50
始良	-	-	6	0.86	7	1.00	-	-	72	10.29	13	1.86	2	0.29	3	0.43	4	0.57
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	13	4.33	3	1.00	3	1.00	-	-	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	2	0.40	9	1.80	23	4.60	17	3.40	13	2.60	-	-	3	0.60
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	1	1.00	2	2.00	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	1	0.20	-	-	-	-	1	0.33	15	5.00	-	-	1	0.33	-	-	3	1.00
徳之島	14	2.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3	0.05	139	2.53	38	0.69	0	0.00	7	1.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	1	0.08	84	6.46	24	1.85	-	-	6	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	1	0.50	6	3.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	4	1.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	8	2.00	1	0.25	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	3	1.50	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	36	5.14	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	3	0.60	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	2	0.67	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年24週(06月14日～06月20日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	15	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	3	8	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.16	-	-	-	-	-	0.01	0.01	-	0.01	-	-	0.03	0.09	-	-	0.01	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	10	1	2	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.18	0.02	0.04	0.11	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	16	1	3	3	5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.29	0.02	0.05	0.05	0.09	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	74	-	-	4	9	5	9	9	8	9	6	6	8	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.35	-	-	0.07	0.16	0.09	0.16	0.16	0.15	0.16	0.11	0.11	0.15	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	308	3	8	33	33	30	30	28	25	12	15	13	32	12	34	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	5.60	0.05	0.15	0.60	0.60	0.55	0.55	0.51	0.45	0.22	0.27	0.24	0.58	0.22	0.62	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	105	2	5	20	21	19	11	15	7	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.91	0.04	0.09	0.36	0.38	0.35	0.20	0.27	0.13	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	88	1	10	17	33	11	7	6	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.60	0.02	0.18	0.31	0.60	0.20	0.13	0.11	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	14	-	-	1	-	4	3	4	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.25	-	-	0.02	-	0.07	0.05	0.07	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	29	-	17	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.53	-	0.31	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	139	3	8	39	41	16	16	10	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	2.53	0.05	0.15	0.71	0.75	0.29	0.29	0.18	0.05	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	38	-	-	2	1	8	4	5	7	4	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.69	-	-	0.04	0.02	0.15	0.07	0.09	0.13	0.07	0.04	0.05	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	1	1	1	-	-
	定点当たり	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	-	0.14	-	0.14	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-